



2025年9月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月14日

上場会社名 株式会社EduLab 上場取引所 東
コード番号 4427 URL <https://www.edulab-inc.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 廣實 学
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 川瀬 晴夫 TEL 03 (6635) 3101
半期報告書提出予定日 2025年5月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年10月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期中間期	2,953	△11.0	171	—	236	—	178	—
2024年9月期中間期	3,319	△12.5	△261	—	△225	—	△269	—

(注) 包括利益 2025年9月期中間期 98百万円 (—%) 2024年9月期中間期 △203百万円 (—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期中間期	17.48	—
2024年9月期中間期	△26.40	—

(注) 2024年9月期中間期の「潜在株式調整後1株当たり中間純利益」については、潜在株式は存在するものの1株当たり中間純損失であるため記載しておりません。2025年9月期中間期の「潜在株式調整後1株当たり中間純利益」については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期中間期	3,636	1,871	39.8
2024年9月期	3,644	1,767	37.3

(参考) 自己資本 2025年9月期中間期 1,447百万円 2024年9月期 1,360百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年9月期	—	0.00	—	—	—
2025年9月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末における配当予想額は未定であります。

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,000	△16.0	230	—	160	—	△50	—	△4.89

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

（1）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 、除外 一社

（2）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 8「2. 中間連結財務諸表及び主な注記（3）中間連結財務諸表に関する注記事項（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2025年9月期中間期	10,228,470株	2024年9月期	10,228,470株
2025年9月期中間期	8,504株	2024年9月期	8,504株
2025年9月期中間期	10,219,966株	2024年9月期中間期	10,221,064株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

・2025年9月期の業績予想については、2024年11月13日に公表いたしました予想数値を修正しております。業績予想に関する事項については、本日（2025年5月14日）公表の「2025年9月期連結業績予想修正に関するお知らせ」及び第2四半期（中間期）決算短信添付資料P. 3「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・業績予本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2025年5月14日（水）にアナリスト・機関投資家向け説明会（ネットカンファレンス）を開催する予定です。この説明会の動画については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間の当社グループの経営成績は、売上高2,953,924千円（前年同期比11.0%減）、営業利益171,409千円（前年同期は営業損失261,451千円）、経常利益236,111千円（前年同期は経常損失225,209千円）、親会社株主に帰属する中間純利益178,680千円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失269,864千円）となり、黒字化しました。

当中間連結会計期間においては、主に2024年9月期に撤退した教育プラットフォーム事業における減収の影響により、売上高は前年同期比で減少しましたが、テストセンター事業、AI事業及びテスト運営・受託事業は堅調に推移しました。費用面では、業務委託費や人件費の削減等により売上原価、販売費及び一般管理費が減少し、営業利益は増益となりました。また、外国為替相場の変動に伴い、為替差益が生じたことにより、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益は増益となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。

① テスト等ライセンス事業

テスト等ライセンス事業においては、オンライン英語テスト「CASEC」のライセンス収入及び英語スピーキングテストに伴うライセンス収入が減少したこと、終了したサービス等の影響により、当該セグメントの売上高は411,708千円（前年同期比27.9%減）、セグメント利益は117,503千円（前年同期比39.7%減）となりました。

② テストセンター事業

テストセンター事業においては、テストセンター利用者数が安定して推移し、当該セグメントの売上高は1,453,805千円（前年同期比1.9%増）、セグメント利益は152,859千円（前年同期比28.0%増）となりました。

③ AI事業

AI事業においては、手書き文字認識「DEEP READ」ライセンス収入が安定して推移し、当該セグメントの売上高は105,805千円（前年同期比16.7%増）、セグメント利益は32,313千円（前年同期はセグメント損失583千円）となりました。

④ テスト運営・受託事業

テスト運営・受託事業においては、前事業年度に単独で受託した文部科学省による全国学力・学習状況調査（小学校事業）を当事業年度は再委託機関として受託しました。その結果、売上高は減収となった一方で、業務の内製化によるコスト削減等により、利益率は大幅に改善しました。当該セグメントの売上高は782,548千円（前年同期比16.9%減）、セグメント利益は228,544千円（前年同期比606.8%増）となりました。

⑤ その他事業

当社グループは、2024年3月に教育プラットフォーム事業から撤退したことにより減収となりましたが、サービスを継続した広告事業は順調に推移しました。当該セグメントの売上高は200,056千円（前年同期比34.1%減）、セグメント利益32,511千円（前年同期はセグメント損失49,519千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて166,944千円減少し、2,814,808千円となりました。これは、現金及び預金が314,704千円減少、売掛金及び契約資産が158,567千円の増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて160,021千円増加し、821,406千円となりました。これは、ソフトウェアが20,609千円、ソフトウェア仮勘定が102,303千円、投資その他の資産が22,135千円増加したことなどによります。

繰延資産は、前連結会計年度末に比べて1,046千円減少し、168千円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて7,969千円減少し、3,636,384千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて72,901千円減少し、1,589,111千円となりました。これは、短期借入金が166,700千円増加した一方で、1年内返済予定の長期借入金が194,397千円、一年内償還社債が35,900千円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて39,271千円減少し、175,805千円となりました。これは、長期借入金が39,010千円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて112,172千円減少し、1,764,917千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて104,203千円増加し、1,871,466千円となりました。これは、当期の期間利益により、利益剰余金が178,680千円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年9月期の連結業績予想につきましては、第2四半期(中間期)の業績等を踏まえ、2024年11月13日に公表しました通期業績予想を修正しております。

なお、詳細につきましては、本日(2025年5月14日)公表しました「2025年9月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,671,435	1,356,730
売掛金及び契約資産	907,814	1,066,382
仕掛品	21,347	15,841
未収法人税等	196,910	197,425
その他	184,245	178,428
流動資産合計	2,981,753	2,814,808
固定資産		
有形固定資産	141,150	156,123
無形固定資産		
ソフトウェア	0	20,609
ソフトウェア仮勘定	19,301	121,605
その他	0	0
無形固定資産合計	19,301	142,214
投資その他の資産	500,933	523,068
固定資産合計	661,385	821,406
繰延資産	1,214	168
資産合計	3,644,354	3,636,384
負債の部		
流動負債		
買掛金	185,282	167,705
短期借入金	100,000	266,700
1年内償還予定の社債	35,900	—
1年内返済予定の長期借入金	310,029	115,632
契約負債	81,356	70,730
受注損失引当金	910	910
特別調査費用引当金	237,770	237,770
訴訟関連費用引当金	279,086	250,463
事業構造改革引当金	32,000	13,595
その他	399,679	465,604
流動負債合計	1,662,013	1,589,111
固定負債		
長期借入金	210,496	171,486
その他	4,580	4,319
固定負債合計	215,077	175,805
負債合計	1,877,090	1,764,917

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (2025年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	1,589,861	1,589,861
利益剰余金	△116,684	61,995
自己株式	△19,953	△19,953
株主資本合計	1,543,223	1,721,903
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,203	530
為替換算調整勘定	△184,846	△274,537
その他の包括利益累計額合計	△182,643	△274,007
非支配株主持分	406,683	423,570
純資産合計	1,767,263	1,871,466
負債純資産合計	3,644,354	3,636,384

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)
売上高	3,319,585	2,953,924
売上原価	2,462,944	1,952,165
売上総利益	856,640	1,001,758
販売費及び一般管理費	1,118,091	830,348
営業利益又は営業損失(△)	△261,451	171,409
営業外収益		
受取利息	21,495	2,067
受取配当金	27,835	1,104
為替差益	21,575	97,147
事業撤退益	86,496	—
保険金収入	—	30,248
その他	8,341	3,931
営業外収益合計	165,744	134,499
営業外費用		
支払利息	8,367	4,897
投資事業組合管理費	95,042	37,065
貸倒損失	—	23,844
その他	26,092	3,989
営業外費用合計	129,502	69,797
経常利益又は経常損失(△)	△225,209	236,111
特別損失		
訴訟関連損失	25,426	300
その他	3,261	—
特別損失合計	28,688	300
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△253,897	235,811
法人税等	11,180	50,178
中間純利益又は中間純損失(△)	△265,078	185,633
非支配株主に帰属する中間純利益	4,785	6,952
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△269,864	178,680

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△265,078	185,633
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,927	△1,673
為替換算調整勘定	72,889	△85,832
その他の包括利益合計	61,962	△87,505
中間包括利益	△203,116	98,127
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△202,694	87,316
非支配株主に係る中間包括利益	△422	10,811

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる中間連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益または税引前中間純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	中間 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	テスト等 ライセンス 事業	テストセン ター事業	AI事業	テスト運 営・受託事 業	その他事業	計		
売上高								
顧客との契約から生 じる収益	571,168	1,426,094	76,681	942,010	303,629	3,319,585	—	3,319,585
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	571,168	1,426,094	76,681	942,010	303,629	3,319,585	—	3,319,585
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	13,945	—	—	13,945	△13,945	—
計	571,168	1,426,094	90,626	942,010	303,629	3,333,530	△13,945	3,319,585
セグメント利益又は損 失(△)	194,981	119,422	△583	32,335	△49,519	296,636	△558,088	△261,451

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は中間連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

Ⅱ 当中間連結会計期間（自 2024年10月1日 至 2025年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	中間 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	テスト等 ライセンス 事業	テストセン ター事業	AI事業	テスト運 営・受託事 業	その他事業	計		
売上高								
顧客との契約から生 じる収益	411,708	1,453,805	105,805	782,548	200,056	2,953,924	—	2,953,924
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	411,708	1,453,805	105,805	782,548	200,056	2,953,924	—	2,953,924
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	411,708	1,453,805	105,805	782,548	200,056	2,953,924	—	2,953,924
セグメント利益	117,503	152,859	32,313	228,544	32,511	563,732	△392,323	171,409

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(報告セグメント区分の変更)

当社グループは、2024年3月に「教育プラットフォーム事業」から撤退しました。サービスを継続した広告事業につきましては、第1四半期連結会計期間より、「その他事業」に区分変更をしております。

また、第1四半期連結会計期間から業績管理区分の見直しにより、従来「AI事業」に含まれていた事業の一部を「テスト等ライセンス事業」に移管しております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の測定方法、区分方法に基づき作成したものを開示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません